

留学体験記

教育文化学部 学校教育課程 **竹内 宣幸**
中学校教育コース英語専攻

留学先：The Evergreen State College[米国]

留学期間：2016年9月－2017年6月

私は、アメリカ西海岸北部に位置するオリンピアにある The Evergreen State College に約 10ヶ月間留学していました。オリンピアは海や山に囲まれた静かな町で、人々や建物は確かに違うのですが、どこか宮崎と似たような穏やかな雰囲気を感じさせてくれる素敵な場所でした。そのような町で過ごす 10 か月の留学期間は、その街の雰囲気とは裏腹に、本当に刺激に満ち溢れていました。

まず、日常生活に関しては、「多」という漢字がすべてを表現してくれます。異なる肌や髪の毛の色、異なる言葉、異なる生活文化、異なるファッション等、枚挙に暇がない多様性が、住んでいた学生寮からよく行ったダウンタウンまで、どこにでも存在していました。そのような社会で生活する中で、日本で学ぶことはできて触れることはできない多様性にあふれる社会を肌で実感し、高い多様性への寛容度を身につけることができたと思います。これはまさに、これからのグローバル化の時代に求められることではないでしょうか。

また、少ないながら日本人との繋がりもありました。辛いときは、お互いに支え合うことのできる関係だったので、私にとっては心の拠り所でした。「日本人」ということに関して言うならば、日本人というマイノリティとして過ごす中で、マイノリティにしか実感できない苦労を経験し、それを乗り越えることで精神的に成長できたとも思います。

次に学業に関しては、英語 +aの学びができました。留学するとなった時に誰もが掲げる目標は「英語力の向上」でしょう。

しかし、私が留学を通して実現したことはそれ以上のことでした。それは、英語 +aの学び、つまり英語 + 専門科目の深い学びです。私の場合、専門科目は教育・英語教育なので、第二言語としての英語教育学を秋・冬学期に履修し、春学期には多文化教育の授業を履修しました。この専門科目の学びは、宮崎大学での既習事項を深めると共に新たな知識を得る契機になりました。単に英語力を高めることができただけでなく、自分自身の専門科目も学習できたので、大きな実りを実感できたアカデミックライフになりました。

以上のように、私にとっての留学は、質の高い経験と学びを積み重ねることができた人生の最高の通過点になりました。忙しく辛いこともありましたが、楽しかったことや獲得できたことはそれをはるかに上回ります。今、私が自信を持って言えること、月並みな表現ではありますが、それは、「留学して本当に良かった」ということです。



前列中央が本人

教育文化学部 人間社会課程 **高田 紫**
言語文化コース

留学先：The Evergreen State College[米国]

留学期間：2016年9月－2017年3月

私は半年間、ワシントン州・エヴァグリーン州立大学に交換留学をしてきました。長期留学は中学生の頃から夢だったので、交換留学が決まった時は本当に嬉しかったです。半年間という期間はとても限られたものであり、英語力を十分に伸ばせるか不安もありましたが、その分毎日を大切に、出来る経験は全てしようという気持ちで生活していました。課題の量は多かったのですが、早起きして取り組み、週 2～3回は友達とどこかに出かけていました。結果、想像していた何倍も英語力が上がったと感じます。いかに自分から積極的にコミュニケーションをとろうとするかが、非常に大切であり、話せば話す程出来るようになると実感しました。この留学で、それまでなかなか持つことが出来なかった、英語に対する自信を得ることが出来ました。

Evergreen はアメリカの中でも、特に多様性に富んだ大学です。大学内にはさまざまな文化があり、みんな異文化交流に対して非常にオープンなので、孤独を感じることはありませんでした。留学生にとって、学びやすい環境だと思います。授業形態も日本とは全く異なり、1学期に1つのクラスを選択するという形式です。集中的にその分野の知識を深めることが出来、また友達も作りやすいと思います。私は秋学期にフランス語・文化のクラス、冬学期にロシア文化とドイツ語のクラスを選択しました。生徒の熱心な姿勢はとても刺激的で、帰国後も自分のモチベーションになっています。

自分のクラスに加えて、日本語クラスのチューターもしました。日本語の文法の説明を英語で聞くことはとても興味深く、また日本

や自分自身を見つめなおすきっかけとなりました。またアジア文化のクラスに参加することもあり、帰国後にそのクラスが研修で京都に来るということで、通訳・案内のお手伝いをしました。日本に興味をもってきているみんなの姿を見るのはとても嬉しいし、自分ももっと日本文化を学びたいと思わせてくれました。

留学生活はあっというまに過ぎ、本当に夢のような半年間でした。日本での生活とは全てが異なり、毎日が新鮮でした。自分の人生においてターニングポイントとなったと言っても過言ではありません。少しでも英語・留学に興味のある人には是非チャレンジしてほしいです。特に交換留学は、周囲が完全にネイティブの中、同じ学生として生活できる貴重なプログラムだと思います。



右側が本人